

4月号

# 校長室だより

令和8年4月10日  
座間市立相武台東小学校  
校長 柏木 直樹

保護者の皆様

始業式と入学式を終え、あわただしくも希望に満ちた一週間が過ぎようとしています。月曜日には進級した子どもたちが新しい教室へ向かう足取りに緊張と期待が混じり、火曜日には新入生が初めての一步を踏み出し、学校全体がやわらかな喜びに包まれました。

この数日間、子どもたちは新しい環境の中で精一杯自分の居場所をつくろうとし、教室には少しずつ笑顔や会話が増えてきています。学校としても、子ども一人一人に寄り添いながら、子どもたちが安心して過ごし、成長していける居心地の良い環境づくりに努めてまいります。

保護者の皆様にもご協力をいただきますよう何卒よろしく願いいたします。



## 保護者の皆様をお願いしたいこと

### ◇生活リズムの安定

早寝・早起き・朝ごはんを基本に、心身の負担が大きくなりやすいこの時期を支えていただければと思います。生活リズムが整うことで、授業への集中力が高まるだけでなく、気持ちが安定し、友だちとの関わりにも良い影響が見られます。新しい環境に慣れるための“土台”として、ぜひご家庭での声かけをお願いします。

### ◇持ち物や提出物の確認

忘れ物をすると、不安な気持ちになったり、自信を失ったりしてしまう子もいます。最初のうちは、お子さんの様子に合わせて一緒に確認したり、声をかけたりしていただくと安心です。「自分で準備できた」という成功体験が、子どもたちの自立心を育てていきます。

### ◇学校での様子への温かな声かけ

新しい環境での出来事や、そこで感じた気持ちを、ゆっくり聞いてあげてください。子どもは、話すことで気持ちを整理し、聞いてもらうことで安心感や「また明日もがんばろう」という意欲が生まれます。短い時間でも構いませんので、ぜひ“心の余白”をつくる時間を大切にいただければと思います。

### ◇気になることは早めにご相談を

友だち関係、学習のつまずき、体調や生活面の変化、登校しぶりや不安のサインなど、どんな小さなことでも構いません。

保護者の皆さまと担任が早めに情報を共有することで、学校としても丁寧に寄り添った対応ができます。「こんなことを相談していいのかな」と思うようなことでも、どうぞ遠慮なくお知らせください。

4月は、子どもたちが新しい一步を踏み出す季節です。その歩みを学校と家庭が同じ方向を向いて支えていくことが、子どもたちの成長につながります。今年度も、どうぞ温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。